

## 第 19 卷 総 目 次

### 第 1 号

高木 聖：震 源 (第 13 報).....	1
塚田秀作：台風による大島の脈動について.....	8
本多 彪, 諏訪 彰, 竹山一郎, 多賀 将：東京都鳥島火山の地形と地質.....	15
川瀬二郎, 竹山一郎, 野口憲男：箱根山のひん発地震について.....	24
福島測候所：吾妻山の噴煙について.....	31
飯沼竜門, 相沢義久：1953年3月21日長野県北安曇郡北小谷村李平の 地すべり踏査報告.....	33

### 第 2 号

宇佐美竜夫：平面波の反射屈折に伴う Energy の移動 .....	35
中央气象台地震課：房総沖地震調査報告.....	42

### 第 3~4 号

高木 聖：震 源 (第 14 報).....	71
勝又 護：地震動振幅の地盤係数(その一).....	77
市川政治：強震計上下動成分について.....	81
諏訪 彰, 竹山一郎, 加登幸雄：1950~51年三原山溶岩の粘性と火口原 における地電位差の分布.....	89
鷺坂清信, 山岸 登：近地震における表面波の観測について.....	93
浜松音蔵：Queen Charlotte 諸島地震の観測について (1).....	99
函館海洋气象台：北海道松前郡日の出部落の地すべり調査報告.....	109

Vol. XIX Contents

No. 1

- S. Takagi : On the Origin of Earthquake (the 13th paper)..... 1
- H. Tsukada : Microseisms due to Typhoons observed at Oshima Island ..... 8
- T. Honda, A. Suwa, I. Takeyama and S. Taga : Topography and  
Geology of Torishima Volcano, Tokyo Prefecture.....15
- J. Kawase, I. Takeyama and N. Noguchi : On Earthquake Swarms at  
Hakone Volcano in 1952 and the past time.....24
- Fukushima Weather Station : On minor Activity of Azuma Volcano.....31
- T. Iinuma and Y. Aizawa : Field Investigation on the Sumomodaira  
Landslide in Kitaotanimura, Nagano Prefecture.....33

No. 2

- Tatsuo Usami : Reflection, Refraction and Energy-Flow of Plane Wave.....35
- Seismological Section, C.M.O. : The Boso-Okii Earthquake  
of November 26, 1953.....42

No. 3~4

- S. Takagi : On the Origin of Earthquake (the 14th paper).....71
- M. Katsumata : Ground Coefficient for Amplitude of Earthquake.....77
- M. Ichikawa : Sur Non-Linéaires Oscillations de Séismographe Vertical  
(Pour grand tremblement de terre).....81
- A. Suwa, I. Takeyama and Y. Kato : The Viscosity of Fresh Lava and  
the Distribution of Earth-Current Potential at the Atrio,  
during the 1950~51 Eruptions of Miharayama.....89
- S. Sagisaka and N. Yamagishi : Observation of Surface  
Waves of the Near Earthquakes .....93
- O. Hamamatsu : On the Queen Charlotte Islands Earthquake(Aug. 22, 1949)  
Observed in Japan (the 1st paper).....99
- Hakodate Marine Observatory : Landslide in Hinode, Hokkaido..... 109

「**駿震時報**」投稿上の注意事項

- (1) 報文は原稿用紙に横がきではっきりと書き、当用漢字新かなづかいを用いる。句読点・，は1字分あけ、数字はアラビア数字とする。記号  $a$  と  $\alpha$  と  $d$ 、 $C$  と  $c$ 、 $e$  と  $l$  と  $p$ 、 $0$  と  $o$  と  $o$ 、 $r$  と  $r$ 、 $S$  と  $s$ 、 $W$  と  $w$ 、 $Z$  と  $z$  と  $2$ 、などはまぎらわしいから特にはっきり書く。
- (2) 論文の長さは当分のあいだ附図を含めて刷上がり6ページ以内、ただし、附図は刷上がり合計2ページ以内とする。
- (3) 報文が論文の場合、その初めに欧文の題目および内容要約をつけ、図、写真および表の説明は欧文とする。報文が報告の場合は欧文の題目をつける。
- (4) 附図は濃いすみで、ていねいに書き、むだな余白のないようにする。図中の文字は縮めても、小さくなりすぎないように大きめに書く、注や説明はわく外に活字にくめるようにする。
- (5) 写真は鮮明なもので、変色やよごれのないものにかぎる。
- (6) 欧文題目、内容要約および原稿中の欧文は活字体でわかりやすくかく。欧文題目、内容要約はできうればタイプライターで打つ。

昭和30年3月20日 印刷

昭和30年3月25日 発行

編集兼  
発行者

**中央気象台**

東京都千代田区大手町一ノ七

印刷者 原 田 富 次

印刷所 内外印刷株式会社  
東京都中央区八丁堀二ノ四